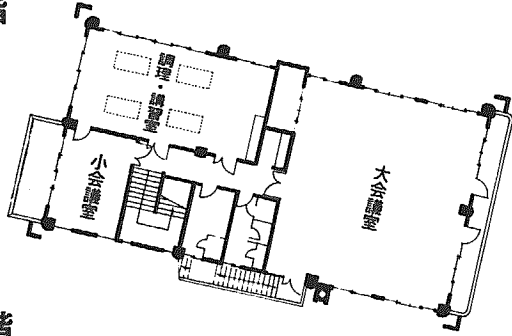
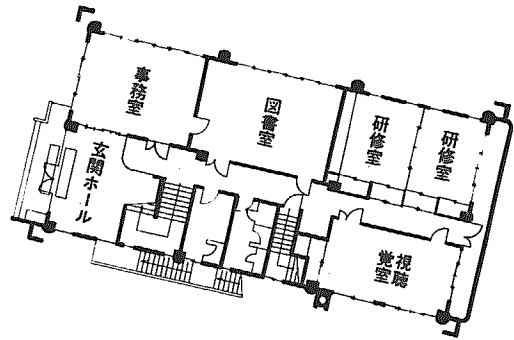


3階

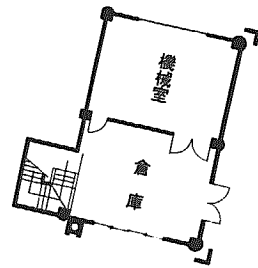


2階



1階

平面図



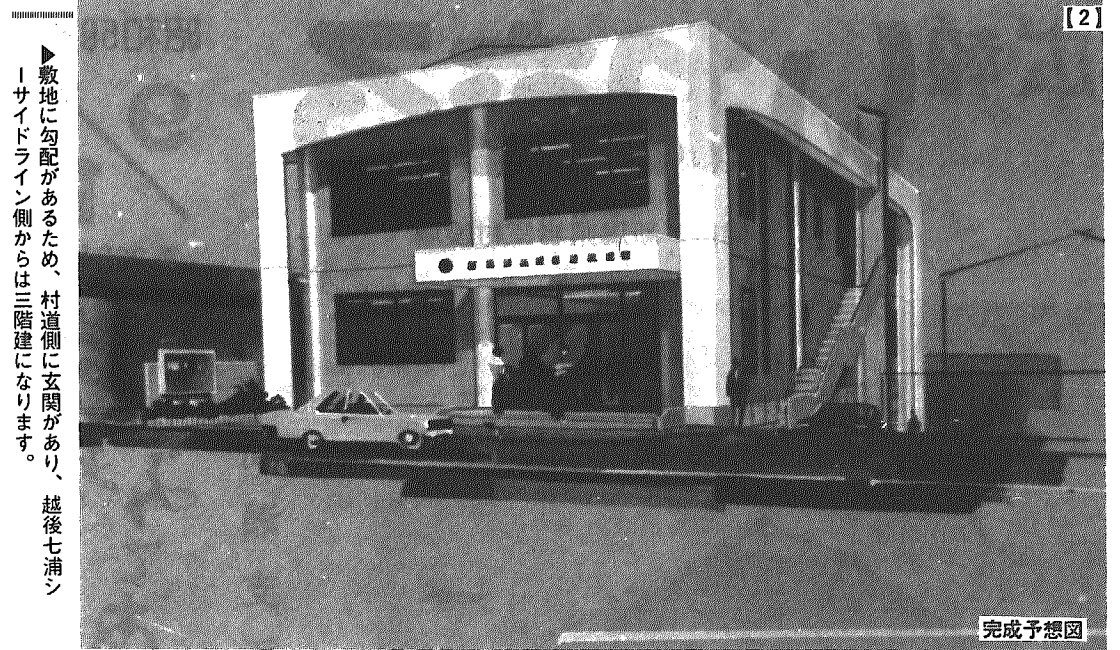
間瀬地区の 教育・文化の 拠点として

来春オープン
「間瀬地区公民館」



▲8月25日に行われた起工式

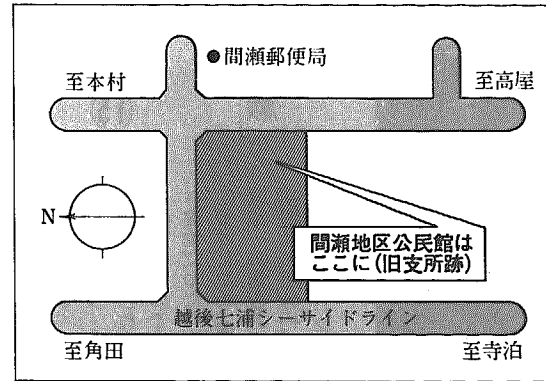
●総事業費…1億4,581万円	●構造…鉄筋コンクリート
工事費…1億3,071万円	造一部3階建
備品費…704万円	●工事業者
設計監理費…600万円	本体…樹水倉組
その他…206万円	8,500万円
●敷地面積…381.6㎡	電気…樹屋野電業社
●建築面積…254.1㎡	1,130万円
●延床面積…571.55㎡	冷暖房…研冷工業㈱
1階床面積…89.75㎡	1,600万円
2階床面積…240.9㎡	給排水施設…樹志登屋工業
3階床面積…240.9㎡	880万円



完成予想図

敷地に勾配があるため、村道側に玄関があり、越後七浦シ
ーサイドライン側からは三階建になります。

●位置図●



文化の時代——といわれる今日、村では社会教育施設の充実を図ってきましたが、地区公民館などの施設が他町村に比べ、まだまだ不足しているとの声もありました。このため、時代に即した施設として「間瀬地区公民館」の建設を決めました。場所は旧間瀬支所跡地で起工式も先月25日に済み現在工事中。

完成は来年3月20日、開館は4月の予定です。間瀬地区公民館では、各種教室・講座、図書の出しなどの社会教育事業を計画しています。オープンはまだ先ですが楽しみにお待ちください。

声

完成が楽しみ

間瀬・匿名希望(主婦)

間瀬に住んでいるんですが、公民館が遠いんです。お茶や料理を習いたくても、夕食を終えてからでは時間もなくて、冬場は困っていました。地区に公民館があると、これからは早めに夕食をすませ、趣味の講座も習いたいですね。だから施設が出来るのが楽しみです。

工事中は通行や騒音でご迷惑をおかけしますが、ご協力ください。

広報いわむろ四月一日号でお知らせしました。間瀬地区公民館の建設がいよいよ始まりました。旧間瀬支所跡地に約一億五千万円をかけ、来春開館を目指して工事が行われています。約三百八十平方メートルの敷地に、鉄筋一部三階建て、延べ面積五百七十二平方メートルのモダンな建物で、一階は勾配の関係もあり、機械室と倉庫が設けられています。二階には玄関・ホール、事務室、図書室、研修室、視聴覚室が設けられています。三階には大・小会議室に調理実習室があります。ここでは、地区のみなさんに有効に利用していただくだけでなく、より心豊かな生活を、と生花、書道、料理、茶道などの講座や高齢者学級、婦人学級、講演会なども企画しています。趣味や料理を習いたい、といっても場所や機会に恵まれなかった間瀬地区のみなさんが利用しやすいよう事業を計画していますが、今後も検討を続け地区民一人一人の人間性が豊かになる社会教育を目指していきます。